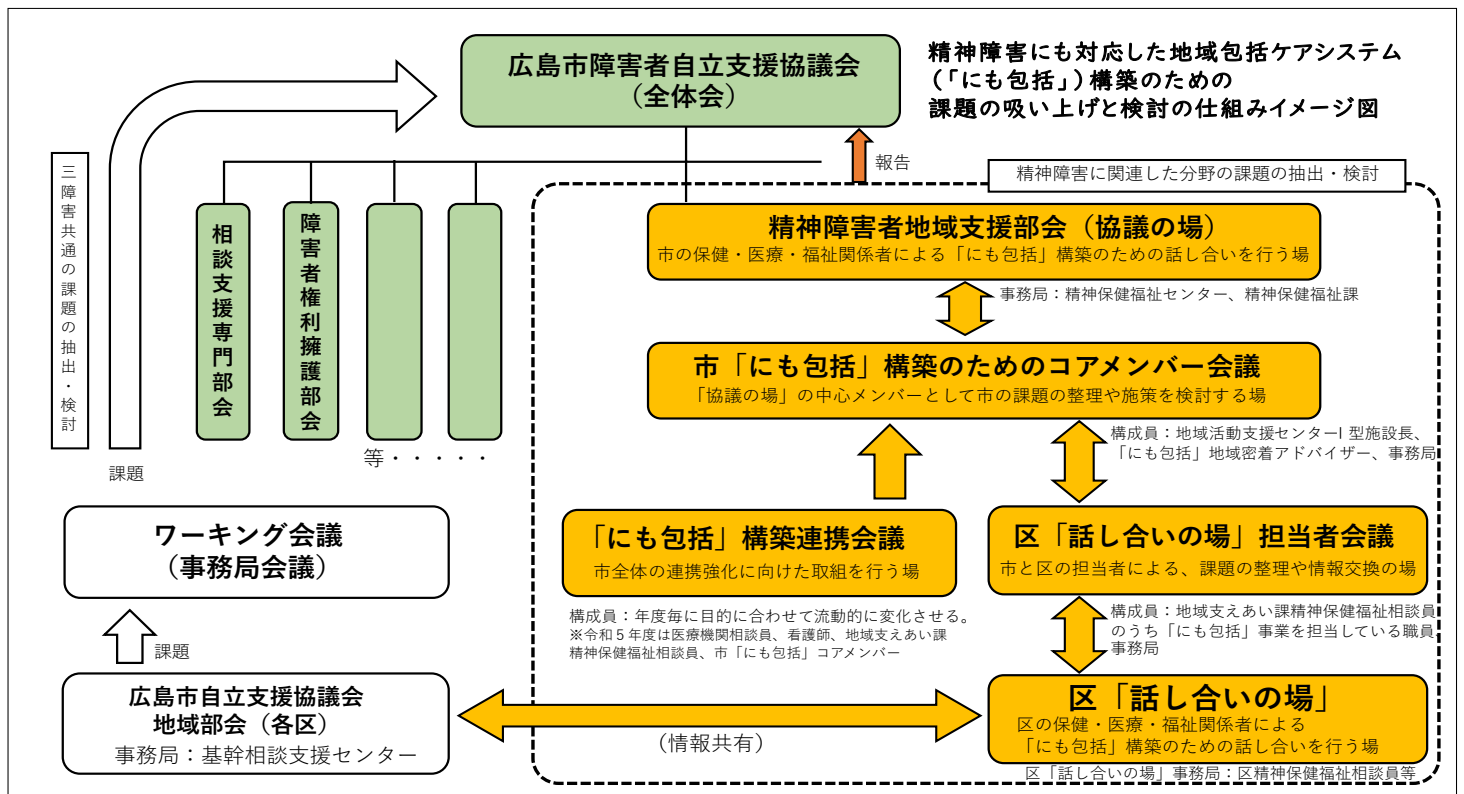


精神障害者地域支援部会実施報告(令和5年度第2回部会報告)について

1 令和5年度第2回部会開催概要

- (1) 日 時 令和6年3月11日(月)18時30分～20時00分
- (2) 場 所 中区地域福祉センター5階 大会議室
- (3) 出席部会員 11名中11名出席
- (4) 事務局 精神保健福祉課、精神保健福祉センター
- (5) 主な協議事項
 - 協議1 部会長選出について
 - 協議2 令和5年度第1回精神障害者地域支援部会における部会員意見への対応について
 - ・精神障害にも対応した地域包括ケアシステム(「にも包括」)構築のための課題の吸い上げと検討の仕組みイメージ図について説明(下図)
 - 協議3 令和5年度の「にも包括」構築のための取組状況について
 - ・「にも包括」構築連携会議について報告
 - ・各区「話し合いの場」の取組まとめについて報告
 - ・区「話し合いの場」担当者会議について報告
 - 協議4 令和6年度の「にも包括」構築のための取組について
 - ・令和6年度取組ロードマップについて説明



○「にも包括」構築連携会議について

目的 医療機関の地域連携における工夫や課題について情報交換し、今後の事業推進に活かす。

参加者 市内の精神病床を有する医療機関の相談員や看護師等 26名

区「話し合いの場」事業担当者 9名

内容 ①講話 「にも包括」について
②市の「にも包括」の方向性について
③区「話し合いの場」の実際について
④情報交換

テーマ1 自己紹介、「どんな業務でひっ迫していますか」

テーマ2 「地域や他病院、他科に繋げる時の工夫や気を付けていること、その際課題と感ずること」

個人ワーク 「私の病院のストレングスポイント(強み)はコレ！」

「医療機関もしくは相談員、看護師として、地域連携において課題と感ずていること」

⑤まとめ

↓「にも包括」構築連携会議の様子



まとめ (アンケート自由記載より)

市内14病院全ての医療機関のスタッフが集い、着席してすぐ名刺交換を行ったり話をしたり、終始和やかな雰囲気だった。

(アンケート記載内容)

- とにかくこれだけの病院と情報交換する機会が持てたことがよかった。
- 病院の抱えている課題について共有することができてよかった。
- 他区の取組を知ることができてよかった。
- 医療機関単体での解決は難しい。社会資源の利用が円滑にできるような仕組みづくりが必要。
- 改めて「にも包括」のシステム作りが必要だと感じた。



〇区「話し合いの場」担当者会議について

- ・各区の「にも包括」事業担当者が参加
- ・区「話し合いの場」について情報交換を行い、課題として話題にあがっているものについて、設定したテーマごとに話し合い、「市の取組としてあったらいいこと」と「区で取り組めること」を協議した。
- ・令和5年度は9月、10月、1月の3回会議を開催し、「普及啓発」、「アウトリーチ」、「家族会支援」、「ピアサポート」をテーマとした。

【令和6年度 広島市における「にも包括」構築のためのロードマップ】 予定：●／↔														
	会議名		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1	精神障害者地域支援部会（協議の場）	予定					↔						↔	
2	市「にも包括」構築のための コアメンバー会議	予定	●	市全体の動きの検討 構築連携会議の企画						優先的に取り組む課題について 今後の具体的な動きの骨子を検討				
3	「にも包括」構築連携会議	予定											↔	
4	区「話し合いの場」担当者会議	予定		情報交換、課題の抽出、市の 課題の整理や優先順位付け						上期の検討内容を基に 開催内容や時期を検討				
5	区「話し合いの場」	予定	区の実情に合わせて、会議形態や内容を検討し実施する。 実施主体は区地域支えあい課の精神保健福祉相談員を中心とするメンバーで行う。											

2 今後の検討の進め方

令和6年度は、①顔の見える関係から成る多職種との連携強化を行うこと、②事業化に向けた課題の整理と検討を行うこと、③定着できる地域づくりに向けて、市民への普及啓発や支援者への研修会を開催することを目標として、具体的な取組を推進する。